

# Windows Smartscreenブロックをトリガーする Secure Client Installerのトラブルシューティング

## 内容

---

[はじめに](#)

[問題の説明](#)

[解決策](#)

[方法1: ブラウザなしでダウンロードする \(MOTWを避ける\)](#)

[方法2: MOTW \(ゾーンID\) を削除する](#)

[関連情報](#)


---

## はじめに

このドキュメントでは、[Cisco Secure Client](#)のインストーラがWindowsで[Smartscreen](#)をトリガーし、インストールを妨げる可能性がある潜在的な問題について説明します。これは、[Azure Code Signing \(ACS\)](#)による最近の署名が原因で発生します。この記事では、この問題を解決する方法について説明します。

## 問題の説明

ブラウザや一部のダウンロード方法では、ダウンロードしたファイルにMark-of-the-Web(MOTW)ゾーン識別子が追加される場合があります。Azure Code Signing (ACS)署名付きインストーラが含まれる場合、Windows SmartScreenがインストールをブロックする可能性があります。

 注：この操作は、Cisco XDR/Cisco SCCM (Secure Client Cloud Management)のインストーラー、またはIntune経由でインストーラーの配布を実行するアップグレードシナリオには影響しません。

---

## 解決策

このインストールブロックを解決するには、次の2つの方法があります。

方法1: ブラウザなしでダウンロードする (MOTWを避ける)

curl、PowerShell、または同様のツールを使用して、ファイルをダウンロードします。ブラウザは、ダウンロードしたファイルにMark-of-the-Web(MOTW)ゾーン識別子を追加します。これにより、この動作が引き起こされる可能性があります。

## 方法2:MOTW ( ゾーンID ) を削除する

Remove-Item -Force -Stream Zone.IdentifierなどのPowerShellコマンドを使用するか、[このスクリプト](#)に類似したスクリプトを作成して、ファイルからMOTWゾーン識別子を削除します。

## 関連情報

[Azure Trusted Signing: SmartScreen警告を発生させる新しい中間CA](#)

[サイレントマイグレーション後にSmartScreen警告が発生する – Github](#)

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。